

收入
印紙

産業廃棄物処理委託契約書

2025 年 月 日

排出事業者 学校法人自治医科大学 (以下、「甲」という。)及び
処理業者 (以下、「乙」という。)は、

下記＜委託業務の内容＞に記載された特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の収集・運搬、処分又は収集・運搬及び処分を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い適正に行うため、本契約書、産業廃棄物処理委託契約約款及び本契約書添付の書類によって産業廃棄物処理委託契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

(下記契約区分1～3のうちいずれか1つ該当するものの□に「●」を付す。)

契約区分	1	甲は、甲の事業場から出る産業廃棄物の収集・運搬を乙に委託する。
	2	甲は、甲の事業場から出る産業廃棄物の処分を乙に委託する。
	3	甲は、甲の事業場から出る産業廃棄物の収集・運搬及び処分を乙に委託する。

本契約の成立を証するために本書2通を作成し、甲、乙それぞれ記名押印の上、各々1通を保有する。

住所 栃木県下野市薬師寺3311番1号

排出事業者 法人名 学 校 法 人 自 治 医 科 大 学
(甲)

代表者 理 事 長 大 石 利 雄 印

住所

処理業者 法人名
(乙)

代表者

事業の範囲（それぞれ該当するものの□に「●」を付す。）

	許可区分	許可自治体名	産業廃棄物許可番号	特別管理産業廃棄物許可番号
	収集・運搬(積み込み地)			
	収集・運搬(最終目的地)			
	積替保管・1			
	積替保管・2			
	中間処理			
	最終処分			

(特別管理)産業廃棄物の許可品目

燃え殻	廃プラスチック類	ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず
汚 泥	紙くず	
廃 油	木くず	鉱さい
廃 酸	繊維くず	ばいじん
廃アルカリ	金属くず	その他 （ ）

特別管理産業廃棄物(詳細)

※乙は、この事業範囲を証するものとして、許可証の写しを本契約書に添付する。

なお、許可事項に変更があったときは、乙は速やかにその旨を甲に通知するとともに変更後の許可証の写しを本契約書に添付する。

産業廃棄物処理委託契約約款

第1条（法の遵守）

甲及び乙は、処理業務の遂行にあたって「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及びその他関係法令を遵守するものとする。

第2条（委託内容）

1. 契約内容に収集・運搬の委託が含まれる場合には、乙は、甲から委託された産業廃棄物を＜委託業務の内容＞に示す運搬の最終目的地の所在地まで許可された車両で適正に運搬する。
2. 契約内容に処分の委託が含まれる場合には、乙は、甲から委託された産業廃棄物を＜委託業務の内容＞に示す方法により許可された施設にて適正に処分する。

第3条（適正処理に必要な情報の提供）

1. 甲は、産業廃棄物の適正処理のために必要な情報として、＜委託業務の内容＞の適正処理に必要な情報の欄に記入し、乙に通知しなければならない。
2. 甲は、＜委託業務の内容＞の「適正処理に必要な情報」では情報提供が不十分な場合、「廃棄物データシート」(WDS)等を参考に、書面にて提出しなければならない。
3. 甲は、委託契約期間中、適正な処理、事故防止及び処理費用等の観点から、委託する産業廃棄物の性状等に変化があった場合は、乙に対し速やかに書面をもってその変更の内容及び程度の情報を通知する。
なお、乙の業務及び処理方法に支障を生ずるおそれのある場合の性状等の変動幅は、製造工程又は産業廃棄物の発生工程の変更による性状の変更や腐敗等の変化、混入物の発生等の場合であり、甲は乙と通知する変動幅の範囲について、あらかじめ協議のうえ定めるものとする。
4. 甲が乙に委託する廃棄物に石綿含有産業廃棄物(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石綿をその重量の0.1%を超えて含有するもの。ただし、特別管理産業廃棄物である廃石綿等を除く。)又は特定産業廃棄物が含まれる場合には、その旨を＜委託業務の内容＞(7)の適正処理に必要な情報のその他欄に記入する。
5. 甲が乙に委託する廃棄物に輸入廃棄物が含まれる場合には、その旨を＜委託業務の内容＞(4)の輸入廃棄物に関する事項に記入する。
6. 甲が乙に委託する廃棄物に水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合には、その旨を＜委託業務の内容＞(7)の適正処理に必要な情報のその他欄に記入する。

第4条（再委託の禁止）

乙は、甲から委託された産業廃棄物の処理を第三者に委託してはならない。ただし、やむをえない事由により、再委託する場合は、あらかじめ甲の書面による承諾を得たうえ、法の定める再委託の基準に従い、行うものとする。

第5条（処理困難時における通知）

1. 乙は、甲から委託された産業廃棄物を法令に定められた事由により、適正に収集・運搬又は処分することが困難となる若しくは困難となるおそれがある場合、遅滞なく、その旨を甲に対して通知するものとする。
2. 乙は、前項の他にやむを得ない事由により、一時収集・運搬業務又は処分業務を停止する場合、乙は事前に甲にその事由を説明のうえ、甲乙協議をし、甲における影響が最小限となるよう対応するものとする。

第6条（権利・義務の譲渡等）

乙は、本契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は継承させてはならない。ただし、あらかじめ甲の書面による承諾を得た場合にはこの限りではない。

第7条（損害の賠償）

1. 乙は、甲から委託された産業廃棄物を、契約区分が1の場合はその積み込み作業の開始から荷降ろし作業の完了まで、契約区分が2の場合はその受入時から処分の完了まで、契約区分が3の場合はその積み込み作業の開始から処分の完了まで、法令に基づき適正に処理する責任を負う。
この間に発生した事故については、その原因が甲の責に帰すべき場合を除き、乙が責任を負う。
2. 甲は＜委託業務の内容＞の適正処理に必要な情報若しくは「廃棄物データシート」(WDS)等に記入した内容と異なる産業廃棄物を乙に委託したことにより乙に損害が生じた場合は、乙からの損害賠償請求を拒むことはできない。

第8条（不可抗力）

天災地変、風水災害、その他の甲乙いずれにもその責を帰することのできない事由等の不可抗力によって、本契約の履行が困難若しくは不可能となった場合、甲乙協議のうえ、その対応を取決める。

第9条（委託業務終了報告）

乙は、甲から委託された産業廃棄物の業務が終了した後、直ちに業務終了報告書を作成し、甲に提出する。

ただし、業務終了報告書は、収集・運搬業務については運搬区間に応じたマニフェストB2、B4、B6票で、処分業務についてはD票及びE票、又は公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターで運営されている電子マニフェスト制度に代えることもできる。

第10条（手数料・消費税・支払い）

1. 甲の委託する産業廃棄物の収集・運搬業務及び処分業務に関する委託手数料については、＜委託業務の内容＞(7)の表にて

定める単価に基づき算出する。

2. 委託手数料の額が経済情勢の変化等により不相当となったときは、甲乙双方の協議によりこれを改訂することができる。
3. 甲の委託する産業廃棄物の収集・運搬業務及び処分業務についての消費税等は、甲が負担する。
4. 甲が、乙へ支払う委託手数料の支払条件は、甲乙双方の協議のうえ、取り決める。

第11条（内容の変更）

甲又は乙は、必要がある場合は委託業務の内容を変更することができる。この場合において、甲と乙で協議のうえ、書面によりこれを定めるものとする。なお、第3条第3項の場合も同様とする。

第12条（機密保持）

甲及び乙は、本契約に関連して、業務上知り得た相手方の機密を第三者に洩らしてはならない。
当該機密を公表する必要が生じた場合には、事前に相手方の文書による承諾を得なければならない。

第13条（反社会的勢力の排除）

1. 本契約において「反社会的勢力」とは、次の各号の一に該当するものをいう。
 - (1)「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号に定義される暴力団及びその関係団体
 - (2)前号記載の暴力団及びその関係団体の構成員
 - (3)「総会屋」「社会運動標榜ゴロ」「政治活動標榜ゴロ」「特殊知能暴力集団」等の団体又は個人
 - (4)前各号の一の他、暴力、威力、脅迫的言辞及び詐欺的手法を用いて不当な要求を行い、経済的利益を追求する団体又は個人
 - (5)前各号の一の団体、構成員又は個人と関係を有することを示唆して不当な要求を行い、経済的利益を追求する団体又は個人
2. 甲及び乙は、相手方に対し、次の各号について表明・保証する。
 - (1)自らが反社会的勢力でないこと
 - (2)自らが反社会的勢力でなかったこと
 - (3)反社会的勢力を利用しないこと
 - (4)取締役、執行役及び実質的に経営に関与する者が反社会的勢力でないこと、並びにそれらの者が反社会的勢力と交際がないこと
 - (5)自らの財産及び事業の方針の決定を支配する者が反社会的勢力でないこと、及び反社会的勢力と交際がないこと
3. 甲及び乙は、相手方が第1項各号のいずれか一に該当した場合又は前項の表明に違反した場合、催告を要せず直ちに本契約を解除することができるものとし、解除により相手方に損害が生じたとしてもこれを一切賠償しないものとする。
4. 甲及び乙は、前項に基づき本契約を解除した場合には、これにより被った損害を相手方に請求できるものとする。

第14条（契約の解除）

1. 甲及び乙は、相手方が次の各号のいずれかに該当したときは、催告を要せず直ちに本契約を解除することができる。
 - (1)本契約に定める条項に違反し、相手方に対し催告したにもかかわらず14日以内に当該違反が是正されないとき
 - (2)監督官庁により営業の許可取消し、停止等の処分を受けたとき
 - (3)支払停止若しくは支払不能の状態に陥ったとき、又は手形若しくは小切手が不渡りとなったとき
 - (4)第三者より差押え、仮差押え、仮処分若しくは競売の申立て、又は公租公課の滞納処分を受けたとき
 - (5)破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算手続開始の申立てを受け、又は自ら申立てを行ったとき
 - (6)解散、会社分割、事業譲渡又は合併の決議をしたとき
 - (7)資産又は信用状態に重大な変化が生じ、本契約に基づく債務の履行が困難になるおそれがあると認められるとき
 - (8)その他、前各号に準じる事由が生じたとき
2. 甲及び乙は、前項各号の一に該当する事由が生じた場合、本契約に基づく債務につき当然に期限の利益を失い、残存債務の全額を直ちに現金で相手方に支払うものとする。
3. 甲又は乙が本契約を解除した場合に、本契約に基づいて甲から引渡しを受けた産業廃棄物の処理が未だに完了していないものがあるときは、乙又は甲は、次の措置を講じなければならない。
 - (1)乙の義務違反により甲が解除した場合
 - イ 乙は、解除された後も、その産業廃棄物に対する本契約に基づく乙の業務を遂行する責任は免れないことを承知し、その残っている産業廃棄物について処理の業務を自ら実行するか、若しくは甲の承諾を得た上、許可を有する別の業者に自己の費用をもって行わせなければならない。
 - ロ 乙が他の業者に委託する場合に、その業者に対する報酬を支払う資金がないときには、乙はその旨を甲に通知し、資金のないことを明確にしなければならない。
 - ハ 上記ロの場合、甲は、当該業者に対し、差し当たり、甲の費用負担を持って、乙のもとにある未処理の産業廃棄物の処理を行わしめるものとし、その負担した費用につき、乙に対して償還を請求することができる。
 - (2)甲の義務違反により乙が解除した場合
 - 乙は甲に対し、甲の義務違反による損害の賠償を請求するとともに、乙のもとにある未処理の産業廃棄物を甲の費用をもって引き取ることを要求し、若しくは乙自ら又は乙が指名した許可を有する業者が甲方に運搬した上、甲に対し当該運搬の費用を請求することができる。

第15条（協議）

本契約に定めのない事項又は本契約の各条項に関する疑義が生じたときは、関係法令に従い、その都度甲、乙が誠意をもって協議のうえ解決する。万一協議が整わない場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第16条（契約の締結に要する費用）

この契約の締結に要する費用は、乙の負担とする。

＜委託業務の内容＞（※の欄については、該当するものの□に「●」を付す。）

(1) 委託期間 2025 年 7 月 1 日 から 2026 年 3 月 31 日までとする。
甲及び乙は、本契約書及び本契約書に添付される書面を本契約の終了後5年間保存する。

(2) 排出事業場の情報

排出事業場の名称及び所在地	名称	自治医科大学
	所在地	栃木県下野市薬師寺3311番1号

(3) 契約区分が1又は3の場合、(乙)の運搬の最終目的地の名称及び所在地並びに積替・保管に関する事項

運搬の最終目的地の名称及び所在地	名称	
	所在地	

※ ☐ ア 積替・保管を行う ☐ イ 積替・保管を行わない

アの場合は、以下を記入する。

積替・保管場の名称及び所在地	名称	
	所在地	
積替えのための保管上限		
搬入できる廃棄物の種類		

安定型産業廃棄物であるときは、積替・保管場所において他の廃棄物と混合することの許否

※ ☐ ア 混合する ☐ イ 混合しない

(4) 契約区分が2又は3の場合、輸入廃棄物に関する事項

※ ☐ ア 輸入廃棄物に該当する ☐ イ 輸入廃棄物に該当しない

アの場合は、その旨を記載する。_____

(5) 契約区分1の場合、処分業者の情報

処分業者の名称及び所在地	名称	
	所在地	

(6) 契約区分2の場合、収集・運搬業者の情報

収集・運搬業者の名称及び所在地	名称	
	所在地	

(7) 委託する産業廃棄物の種類、数量、契約単価、適正処理に必要な情報、契約区分が2又は3の場合の(乙)の処分、最終処分及び再生利用等に関する事項

		1	2	3	4
産業廃棄物の種類					
特定有害項目		<input type="checkbox"/> R-Hg <input type="checkbox"/> Hg <input type="checkbox"/> Cd <input type="checkbox"/> Pb <input type="checkbox"/> O-P <input type="checkbox"/> Cr6+ <input type="checkbox"/> As <input type="checkbox"/> CN <input type="checkbox"/> PCB <input type="checkbox"/> トリクロロエチ <input type="checkbox"/> テトラクロロエチ <input type="checkbox"/> ジクロロメタン <input type="checkbox"/> 四塩化炭素 <input type="checkbox"/> 1,2-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,1-ジクロロ <input type="checkbox"/> シス-1,2-ジ <input type="checkbox"/> 1,1,1-トリ <input type="checkbox"/> 1,1,2-トリ <input type="checkbox"/> 1,3-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,4-ジオキサン <input type="checkbox"/> チウラム <input type="checkbox"/> シマジン <input type="checkbox"/> チオベンカルブ <input type="checkbox"/> ベンゼン <input type="checkbox"/> セレン <input type="checkbox"/> ダイオキシン <input type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/> R-Hg <input type="checkbox"/> Hg <input type="checkbox"/> Cd <input type="checkbox"/> Pb <input type="checkbox"/> O-P <input type="checkbox"/> Cr6+ <input type="checkbox"/> As <input type="checkbox"/> CN <input type="checkbox"/> PCB <input type="checkbox"/> トリクロロエチ <input type="checkbox"/> テトラクロロエチ <input type="checkbox"/> ジクロロメタン <input type="checkbox"/> 四塩化炭素 <input type="checkbox"/> 1,2-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,1-ジクロロ <input type="checkbox"/> シス-1,2-ジ <input type="checkbox"/> 1,1,1-トリ <input type="checkbox"/> 1,1,2-トリ <input type="checkbox"/> 1,3-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,4-ジオキサン <input type="checkbox"/> チウラム <input type="checkbox"/> シマジン <input type="checkbox"/> チオベンカルブ <input type="checkbox"/> ベンゼン <input type="checkbox"/> セレン <input type="checkbox"/> ダイオキシン <input type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/> R-Hg <input type="checkbox"/> Hg <input type="checkbox"/> Cd <input type="checkbox"/> Pb <input type="checkbox"/> O-P <input type="checkbox"/> Cr6+ <input type="checkbox"/> As <input type="checkbox"/> CN <input type="checkbox"/> PCB <input type="checkbox"/> トリクロロエチ <input type="checkbox"/> テトラクロロエチ <input type="checkbox"/> ジクロロメタン <input type="checkbox"/> 四塩化炭素 <input type="checkbox"/> 1,2-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,1-ジクロロ <input type="checkbox"/> シス-1,2-ジ <input type="checkbox"/> 1,1,1-トリ <input type="checkbox"/> 1,1,2-トリ <input type="checkbox"/> 1,3-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,4-ジオキサン <input type="checkbox"/> チウラム <input type="checkbox"/> シマジン <input type="checkbox"/> チオベンカルブ <input type="checkbox"/> ベンゼン <input type="checkbox"/> セレン <input type="checkbox"/> ダイオキシン <input type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/> R-Hg <input type="checkbox"/> Hg <input type="checkbox"/> Cd <input type="checkbox"/> Pb <input type="checkbox"/> O-P <input type="checkbox"/> Cr6+ <input type="checkbox"/> As <input type="checkbox"/> CN <input type="checkbox"/> PCB <input type="checkbox"/> トリクロロエチ <input type="checkbox"/> テトラクロロエチ <input type="checkbox"/> ジクロロメタン <input type="checkbox"/> 四塩化炭素 <input type="checkbox"/> 1,2-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,1-ジクロロ <input type="checkbox"/> シス-1,2-ジ <input type="checkbox"/> 1,1,1-トリ <input type="checkbox"/> 1,1,2-トリ <input type="checkbox"/> 1,3-ジクロロ <input type="checkbox"/> 1,4-ジオキサン <input type="checkbox"/> チウラム <input type="checkbox"/> シマジン <input type="checkbox"/> チオベンカルブ <input type="checkbox"/> ベンゼン <input type="checkbox"/> セレン <input type="checkbox"/> ダイオキシン <input type="checkbox"/> 該当無し
名称				-	-
予定数量		kg/年	kg/年	-	-
収集・運搬単価		円/年(他廃棄物との混載)			
処分単価		円/kg	円/kg	-	-
予定処理金額		円/年	円/年	-	-
合計予定金額		円/年			
処分の方法				-	-
処分の処理能力				-	-
処分施設の所在地				-	-
最終処分施設の所在地 A (番 号)		()	()	(-)	(-)
最終処分施設の所在地 B (番 号)		()	()	(-)	(-)
最終処分施設の所在地 C (番 号)		()	()	(-)	(-)
最終処分施設の所在地 D (番 号)		()	()	(-)	(-)
最終処分施設の所在地 E (番 号)		()	()	(-)	(-)
最終処分施設の所在地 F (番 号)		()	()	(-)	(-)
適正処理に必要な情報	性状			-	-
	性状の変化			-	-
	荷姿			-	-
	混合等による変化			-	-
	取り扱いの注意事項			-	-
	日本工業規格C0950号に規定する含有マークの有無			-	-
	その他			-	-

注: 処理能力の記載について、同一の処分方法が複数ある場合は、該当する処理能力欄のいずれか1つに能力を記入する。

最終処分施設の情報記載欄

[illegible]